

地域医療連携室 NEWS

第44回地域健康セミナーを実施しました！

「腹腔鏡下大腸がん手術 ～患者さんに優しい治療を目指して～」

平成27年3月13日（金）14:30～15:30 当院2階会議室にて外科医師 福島正之を講師として、地域健康セミナーを開催しました。多くの方にご参加頂きました～！ちょっぴりですが講演のダイジェストをお伝えします★



3月13日に「腹腔鏡下大腸がん手術～患者さんに優しい治療を目指して～」と題し、セミナーをさせていただきました。

当院では、大腸がんの手術をほとんどの症例で腹腔鏡下手術を選択しています。患者側のメリットは、腹壁破壊が少なく、疼痛が少なく回復が早いことです。そして術者側のメリットは、拡大視野で微細な構造物（神経・血管など）が確認しやすく、精緻な手術が可能になります。しかし、腹腔鏡手術は難易度が高い手術とも言われています。

日本内視鏡外科学会には、指導的立場で手術を行うことができる医師を認定する「内視鏡技術認定医」制度があります。術者による技術の差が大きいとされる腹腔鏡手術を実際の手術ビデオを用いて評価する制

度で、合格率30%前後と大変難しい試験です。

札幌清田病院では、「内視鏡技術認定医」が安全で患者さんに優しい治療を提供できるように常に努力し、日々手術にあたっています。

腹腔鏡手術・大腸がん・直腸がん・肛門温存などについて質問がありましたら、時間の許す限り詳しく説明しますので、是非水曜午前中の福島外来を電話予約して下さい。

この度、天候の悪い中、地域健康セミナーに参加して頂き本当にありがとうございました。

福島 正之

次回は、平成27年4月16日（木）14:30～「ロコモティブ・シンドローム（ロコモ）とリハビリテーション～ロコモチェックで健康いきいき～」をテーマに、リハビリテーション課医師 後藤義朗よりお話をさせていただきます。皆様のご参加お待ちしております。

地域健康セミナーは、地域の皆様に役立つ情報の発信源として地域の皆様と共に創りあげていきたいと考えています。この人から話を聞きたい！最近話題になっているこんな事を聞いてみたい等々ありましたら、地域医療連携室スタッフまでご連絡下さい。皆様のご意見お待ちしております。

平成27年3月発行 第44号

〒004-0831 札幌市清田区真栄1条1丁目1-1 地域医療連携室

電話 011-883-6111（代表） 011-883-6114（直通）

発行責任者：社会医療法人札幌清田病院 地域医療連携室室長 井原康二（副院長）

